

2020年度 網代ホームきずな 事業計画

重点項目(3か年計画)

- 1 財務の健全化
- 2 組織力の強化
- 3 職員力の強化
- 4 地域支援の定着
- 5 利用者サービスの向上

1 財務の健全化

- ・暫定定員にならないよう年間充足率を確保する。(定員20世帯)
- ・新棟完成に伴い、利用促進のためのPR活動(一般入所世帯、緊急一時保護事業)
- ・毎月の経営会議(第4月曜)で新棟の使い方および必要な備品購入の検討
- ・積立金の中・長期計画の策定と5%以上の積立金の確保
- ・緊急一時保護の柔軟な受入(5世帯) 目標:年間20世帯以上の受け入れ
- ・ショートステイ事業の開始、あきる野市と事業内容の整理と関係機関へのPR

2 組織力の強化

- ・内部管理体制における業務の徹底
- ・業務の効率化のためのマニュアル等の見直し(年度ごとの確認)
- ・リスク管理の徹底(システム)
- ・新職能要件および職務権限に基づく運営体制づくり
- ・経営会議、各部署会議の充実および役割分担の適正
- ・感染症対策におけるマニュアル等の見直しおよび徹底

3 職員力の強化

- ・年間研修計画の実施と外部研修の積極的参加
- ・ソーシャルワーカーとしての技術を身につける
- ・事例検討会の継続実施と他業種等の交換研修の実施
- ・基本職能要件の理解と定着
- ・チームケアが適切に行えるように、職員個々のスキルアップを図る

4 地域支援の定着

- ・網代地区との合同行事の実施(納涼祭、敬老会、どんど焼き、合同防災訓練)
- ・地域支援事業の展開(テラコヤ事業、パソコン教室等)
- ・新棟における地域支援事業の展開協議(心理室、集会室、緊急一時保護室等)
- ・関係機関との更なる連携と協働体制の確立

5 利用者サービスの向上

- ・業務システムの活用と適切な運用
- ・生活の手引きおよび各種マニュアルの見直し、改正
- ・各部署連携による自立支援計画の協議、作成
- ・ヒヤリハットを活用し、利用者支援に役立てる
- ・感染症の予防対策の徹底
- ・苦情解決および権利擁護の取り組み強化
- ・各世帯の状況に応じた対応強化
- ・安定したアフターケアの実施
- ・都道府県計画に基づく支援の実施